



2023年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年11月4日

上場会社名 新東株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5380 URL <https://www.shintokawara.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川 達也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 早川 正 TEL 0566-53-2631
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年6月期第1四半期の業績（2022年7月1日～2022年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第1四半期	1,348	1.7	23	77.6	29	34.8	19	36.0
2022年6月期第1四半期	1,325	9.0	12	—	21	—	14	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第1四半期	56.42	—
2022年6月期第1四半期	41.50	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年6月期第1四半期	6,681	3,295	49.3	9,314.28
2022年6月期	6,919	3,300	47.7	9,328.03

(参考) 自己資本 2023年6月期第1四半期 3,295百万円 2022年6月期 3,300百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期	—	0.00	—	75.00	75.00
2023年6月期	—	—	—	—	—
2023年6月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 2023年6月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定です。

3. 2023年6月期の業績予想（2022年7月1日～2023年6月30日）

2023年6月期の業績予想につきましては、現段階において合理的に算定することが困難であることから引き続き未定としております。今後、業績予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。なお、当該理由につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年6月期1Q	415,841株	2022年6月期	415,841株
② 期末自己株式数	2023年6月期1Q	62,041株	2022年6月期	61,995株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年6月期1Q	353,827株	2022年6月期1Q	353,846株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期特有の会計処理)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限等が解除され、経済活動の正常化に向けた動きが見られるものの、急激な円安の進行や長期化するロシア・ウクライナ情勢を背景とした資源価格の高騰などにより、依然として経済の先行きについて不透明な状況が続いております。

住宅市場におきましては、こどもみらい住宅支援事業等の住宅取得に伴う負担軽減政策があるものの、新型コロナウイルス感染症の長期化や、円安・資源価格の高騰による住宅価格の上昇が影響し、依然として住宅着工件数は低水準で推移しております。

このような状況の中、当社は、主力製品である「CERAMシリーズ」「SHINTOかわらS」の拡販や新規顧客の掘り起こしの他、YouTubeやLINE等のSNSを活用した商品PRやWeb会議型アプリを使用しリモート営業等、積極的な営業活動に努めてまいりました。その結果、売上高1,348百万円（前年同期比22百万円増加）となりました。

利益面におきましては、原油価格高騰による製造コスト上昇や、円安による商品の仕入コスト増加等に対して、販売価格への転嫁を行ってまいりました。また、工程管理の強化や効率生産を行った結果、売上総利益218百万円（前年同期比7百万円減少）、営業利益23百万円（前年同期比10百万円増加）、経常利益29百万円（前年同期比7百万円増加）、四半期純利益19百万円（前年同期比5百万円増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前事業年度末と比較して234百万円減少し、2,889百万円となりました。これは主に、棚卸資産が151百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が56百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末と比較して3百万円減少し、3,791百万円となりました。これは主に、有形固定資産が3百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末と比較して238百万円減少し、6,681百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末と比較して202百万円減少し、2,823百万円となりました。これは主に、短期借入金が150百万円、支払手形及び買掛金53百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末と比較して30百万円減少し、562百万円となりました。これは主に、長期借入金が29百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、前事業年度末と比較して233百万円減少し、3,385百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、四半期純利益が19百万円となり、剰余金の配当が26百万円あったこと等により、5百万円減少の3,295百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年6月期の業績予想につきましては、2022年8月5日に開示しております、決算短信の今後の見通しに記載した状況から変化なく、ロシアによるウクライナ侵攻によるエネルギー資源価格の上昇、金融市場の変動など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。こうした先行きが不透明な経済環境の中、当業界における新設住宅着工戸数への影響が今後も懸念される状況にあり、業績予想を現段階において合理的に算定することが困難であることから引き続き未定としております。今後、合理的に算定が可能となった段階で速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	227,525	249,686
受取手形、売掛金及び契約資産	926,967	870,009
電子記録債権	182,609	199,320
商品及び製品	1,611,605	1,463,120
仕掛品	19,814	13,887
原材料及び貯蔵品	60,834	63,261
その他	97,432	32,566
貸倒引当金	△2,000	△2,000
流動資産合計	3,124,788	2,889,853
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	770,459	754,642
機械装置及び運搬具（純額）	81,625	80,649
土地	2,717,187	2,717,187
その他（純額）	106,964	119,974
有形固定資産合計	3,676,236	3,672,454
無形固定資産	3,307	3,032
投資その他の資産		
投資有価証券	75,674	77,424
その他	39,757	38,633
貸倒引当金	△136	△136
投資その他の資産合計	115,295	115,921
固定資産合計	3,794,838	3,791,408
資産合計	6,919,627	6,681,261

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	354,937	301,138
電子記録債務	352,803	335,106
短期借入金	1,979,996	1,829,996
未払法人税等	3,608	11,890
賞与引当金	6,255	24,468
その他	328,456	320,492
流動負債合計	3,026,057	2,823,092
固定負債		
長期借入金	266,674	236,675
退職給付引当金	170,818	172,470
損害賠償引当金	19,733	19,733
資産除去債務	35,635	35,831
繰延税金負債	4,365	4,543
その他	95,656	93,524
固定負債合計	592,882	562,777
負債合計	3,618,939	3,385,870
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,903	412,903
資本剰余金	348,187	348,187
利益剰余金	2,637,336	2,630,762
自己株式	△125,108	△125,253
株主資本合計	3,273,319	3,266,599
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	27,368	28,791
評価・換算差額等合計	27,368	28,791
純資産合計	3,300,687	3,295,391
負債純資産合計	6,919,627	6,681,261

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
売上高	1,325,690	1,348,671
売上原価	1,099,939	1,130,190
売上総利益	225,751	218,480
販売費及び一般管理費	212,758	195,409
営業利益	12,992	23,071
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	1,142	1,144
受取運送料	8,620	4,343
その他	1,828	4,047
営業外収益合計	11,592	9,536
営業外費用		
支払利息	2,700	3,243
その他	100	—
営業外費用合計	2,801	3,243
経常利益	21,784	29,364
税引前四半期純利益	21,784	29,364
法人税等	7,100	9,400
四半期純利益	14,684	19,964

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期特有の会計処理）

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。